船でめぐる 大阪渡邊村の歴史

～牢獄・道頓堀・葭島刑場跡 スタディ・クルーズ～

当日、乗船する船

渡邊村の部落としての歴史は、海と川から眺めると飛躍的に理解が深まります。皮革と刑吏の仕事、そして、近代医学への部落の貢献も水運と不可分です。　同じく水都大阪の姿は、川から見ると見違えます。部落と大阪をまるごと見直す、学びの船旅です。

【対象】
泉南市内在住・在勤の
人権課題について
関心のある方

9月21日（日）現地集合・現地解散

（JR 和泉砂川駅・南海樽井駅から職員と一緒に行くことも可能です。）

午前9時30分　（β本町集合（最寄駅：堺筋本町駅 or 谷町４丁目駅））～
午後4時頃　（岩崎港解散（最寄駅：JR 大正駅））

【内容】午前：講演（約１時間）→徒歩フィールドワーク（約 2.5 ㎞・約１時間）
昼食：寿司御膳　（天下の台所　大起水産）
午後：船上フィールドワーク→徒歩フィールドワーク（約１㎞）→船上フィールドワーク

※詳細スケジュールについては、後日、参加決定者に通知します。

参加費：2,000 円
（昼食代含む）

募集人員：30 名様
（申し込み順）

要申込
7月9日（水）から
7月18（金）まで

お問い合わせ　泉南市　人権推進課

※平日のみ受付　9:00～17:30 に電話・FAX・E メールで
住所・氏名・電話番号・生年月日を泉南市人権推進課へ
TEL：480－2855　FAX：482－0075　E メール：jinken@city.sennan.lg.jp
手話通訳が必要な方は、申込時にお伝えください。

【主催】人権問題連絡会

※今回のフィールドワークは歩くことが多いので、履きなれた靴での御参加をお待ちしております。